

474  
A 526

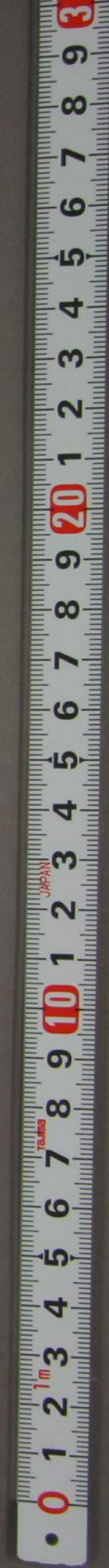


三職附屬秘密偵負

各省各地方ノ事情ヲ洞悉スル為メ三職ニ附屬  
ノ偵負ヲ置キ各自便宜ニヨリ四方ニ行キセシメ其  
事情ヲ緻細詳盡ニテ遠近適情ナカラシム  
偵負ハ之ヲ官ニ列セス三職各自其適當ノ材ヲ  
精選シ其確實ナルヲ信シテ之ニ探偵ノ事ヲ命  
スヘシ  
人負ハ定限ナシト雖モ大臣參事儀トモ各三名ヲ雇

大正十一年四月  
大隈侯爵郵券贈

1708



使スルヲ得ヘシ

偵負ノ給料ハ三等ニ分ケ茅一等月給五十圓

茅二等同三十五圓茅三等同二十圓トス其旅費

雜費金三分宛下用意金道路ノ遠近事件

ノ難易ニ從テ給與ノ多寡アルヘシ其數ハ三職主當ノ

考定ニ由ルヘシ

但用金全種類ノ廢ルハ野者ノ上請取書ヲ以テ之ヲ從ス  
ヘシ餘分ハ正美シテ之ヲ返上スヘシ

給與ノ金若干ヲ内史局ニ備ヘ置キ三職主當ノ檢印

アル負數書ニ照合シテ附與スヘシ

月給渡シ方ハ内史ニ於テ監部入費ノ内ヨリ毎月七

日ニ一ヶ月分宛渡スヘシ

偵多地方ニ派出シ非常危難ノ為メ内史ヨリ正院

ノ印鑑ヲ渡スヘシ

但此印鑑ハ非常危難ノ節ニ非サレハ切ニ

之ヲ出スヘカラス内用濟込上スヘシ

臨時ニ派出スル時機ヲ誤ラサル為メ正院ノ印鑑ヲ兼テ

三職ニ出シ置クヘシ

探偵ノ事柄ニヨリ監部ヨリテ派出シテ彼此照考差謬  
ナキヲ要スル事アルヘシ

事務ノ関係ニ由リ三職ノ命アレハ司法省ニ出テ其顛末  
ヲ口述スル事アルヘシ

探偵ノ顛末之ヲ三職主當ニ口述シ又ハ筆記シテ出ス  
ヘシト雖モ後日ニ存シテ其事ノ的確トナスヘキハ其筆記  
ヲ内史ニ下シ固封簽印シテ秘密ノ筐中ニ収メシム  
偵多旅行ノ鑑札ヲ要スル時ハ其本費ノ鑑札又ハ

偵多秘機ヲ泄シ或ハ不正ノ所業アルニ於テハ相当ノ  
處置アル事勿論タリ

探偵ノ都合ニヨリ贈遺或ハ酒食等ノ諸入費ハ代價  
請取書ヲ取り置キ之ヲ三職主當ニ出サシムヘシ

探偵疑事アルカ又ハ遺漏アリテ其跡曖昧ニ涉ルハ  
更ニ監部ヲ派出シ覆査セシムルヲアルヘシ

